

レジメン登録フォーマット

申請年月日	令和4年3月7日	使用開始日		化学療法委員会承認年月	平成 年 月
登録診療科	泌尿器科	申請医師			
レジメン名	シスプラチン+エトポシド(小細胞がん)				
疾患名	小細胞がん	適応の備考	がん腫:前立腺がん(小細胞がん)、膀胱がん(小細胞がん)		
適応分類	進行・再発				
1コース日数	21 日間	総コース数	コース	催吐性リスク	day1:高度、day2-3:軽度
抗がん剤投与量・投与日	シスプラチン80mg/m ² day1、エトポシド100mg/m ² day1-3				

治療スケジュール・投与日程(投与日は●) (day)

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	フィジオ140輸液500mL	2 本 / body	4 時間	●																				
	点滴静注		/	/																					
2	側管	生食250mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	ホスアプレビタント注150mg	1 本 / body	30 分	●																				
(シスプラチン注投与1時間前)																									
3	側管	ハロ/セトロン注ハック0.75mg/50mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	デキサート注射液6.6mg/2mL	1 本 / body	30 分	●																				
(シスプラチン注投与30分前)																									
4	主ルート	生食50mL	1 本 / body			●																			
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30 分		●																			
4	主ルート	生食50mL	1 本 / body				●	●																	
	点滴静注	デキサート注6.6mg	2 本 / body	30 分			●	●																	
5	主ルート	生食500mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	シスプラチン注	80 mg / m ²	2 時間	●																				
シスプラチンと同量の生食を抜いてから混注する																									
6	側管	生食500mL	1 本 / body		●	●	●																		
	点滴静注	エトポシド注	100 mg / m ²	60 分	●	●	●																		
(フィジオ140と併行投与) 100mgあたり、250mL以上の生食または5%ブドウ糖液に混和する																									
7	主ルート	フィジオ140輸液500mL	2 本 / body	4 時間	●	●	●																		
	点滴静注		/	/																					

【投与上の注意】

- ・ホスアプレビタントは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。
- ・ホスアプレビタントは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。
- ・ホスアプレビタントの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。

エトポシド:DEHPフリー点滴セット使用。

シスプラチン:希釈は生食のみ。

シスプラチン:腎毒性軽減のためhydrationが必要。

シスプラチン:適宜、利尿剤を投与